

令和3年10月1日

組合員の皆様へ

愛知県印刷工業組合
理事長 鳥原久資

組合サービスを積極的にご活用ください

日頃は組合活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。令和三年度がスタートし4ヶ月が経過しました。ようやく緊急事態宣言が解除されたとはいえ、コロナの収束は未だ見込めず、経済の停滞も深刻なものとなっています。人が集まり物の消費によって需要が生まれる印刷業界も厳しい舵取りを余儀なくされています。

こういう時こそ組合員サービスを充実させていくのが組合の役目ですが、密を避ける状況下では満足な研修ができず、社員のスキルアップや自己研鑽を促す検定事業も中止や延期となり大変ご迷惑をおかけしています。

そうした中ではありますが、各委員会メンバーの協力もあり、教育委員会主催のDTPセミナーや、経営革新委員会企画の経営セミナーも無事に開催され、いずれも多くの方に視聴いただき好評でした。今後も昨年同様、中身の濃い充実したセミナーや研修を積極的に企画し、多くの情報発信を予定しています。

また全印工連の動画配信サイト「学んで得するTV「印カレ」」もメニューが充実し豊富な情報発信をしています。 <https://printing-college.com/>

過去の実績や経験がなかなか通用せず、経営の正解が出しづらくなりました。会社の未来を創るためには、豊富な情報とそれを受け取ることによる社員のモチベーションアップは欠かせません。リモートはリアルさには欠けますが、距離と時間を気にすることがない為、昨年も遠方の組合員や社員の方に多数参加いただきました。不透明な時代にあらためて新たな情報への要望が多いことを実感しています。

コロナ収束後には大きくビジネスモデルが変わることは間違いありません。どの会社もお客様から支持をいただく独自の価値があります。その価値をより進化させていくのがまさに今です。ぜひ積極的に組合をご活用いただき明日を創る一助としてご活用ください。